

牛タン、笹かまに続け

マーボー焼きそば全国へ



サポーターの登録証を受け取る仙台商高の生徒ら

市役所での発足式で、高橋克実会長は「仙台においておいしい食べ物があることを全国に伝え、仙台の観光の一翼を担えるようになりたい」と意気込みを語った。

イベント出席時に協賛金を出す会員と、調理や販売を担うサポーターの募集も開始。仙台商高商業情報部の生徒4人が早速、最初のサポーター登録をした。

生徒らは油麩（ぶ）入りマーボー焼きそばのインスタント商品を開発し、インターネットで26日に発売する。副部長の2年三上友花さん（16）は「油麩にマーボーの味が染み込んでおいしくできた」と話した。

研究会によると、仙台マーボー焼きそばを食べられる店は県内に49カ所ある。連絡先は研究会022（714）83321。

研究会が発足

仙台市のご当地グルメ、仙台マーボー焼きそばを全国にPRしようと、愛好家らでつくる「伊達美味（だてうま）・仙台マーボー焼きそば研究会」が22日、発足した。

仙台商高生 インスタント商品26日発売

(2015年5月23日 河北新報朝刊)

- ①この研究会は何の目的のために作られたのでしょうか。
- ②インスタント商品を開発した時の仙台商高の生徒たちの気持ちを考えてみましょう。
- ③「仙台マーボー焼きそば」を全国にPRする方法を考えて、できるだけたくさん書いてください。
- ④宮城県にはたくさんのお土産がありますが、あなたが「全国の人にもっと知ってほしい」と思うものは何ですか。